

# やまもとひさよ 個展

YAMAMOTO Hisayo solo exhibition

## 土偶な生活

Dogu everyday

KUNST ARZT では、やまもとひさよの個展を開催します。  
やまもとひさよは、縄文土偶をモチーフにしたセルフポートレート作品を展開する、写真表現ベースのアーティストです。「君の体型は土偶に似ている」というセクハラ発言をきっかけに、土偶と自身の体を重ね合わせる着想を得て、視覚的に土偶に寄せるだけではなく、古の社会において土偶に与えられたであろう役割をリサーチし、作品表現に活かしています。一見、肉体的な迫力やスピリチュアルな側面に圧倒されてしまいますが、隠しきれない彼女のユーモラスなキャラクターが、古の時間との溝を埋めてくれるように思えます。ご注目頂ければ幸いです。(KUNST ARZT 岡本光博)



土面 9

### 経歴

#### 奈良県出身

98年頃から、写真や映像による作品を作り始める。  
2015年より縄文土偶をモチーフとしたセルフポートレートを制作し、自らが女性である事の意味や女性としての痛みについて表現している。

#### 主な個展

2018「土偶な生活」/Gallery OUT of PLACE<sup>+</sup>, お留守番プロジェクト, 奈良  
2017「土偶が私」/KUNST ARZT, 京都  
2016「土偶の私」/Gallery OUT of PLACE<sup>+</sup>, 奈良  
2013「18537本のバラ」/珈琲かもの子, 奈良・町家の芸術祭はならあと, 奈良  
2012「大川さん」/Port Gallery T<sup>+</sup>, 大阪<sup>×</sup>  
2010「CHAPTERS」/よつばカフェ, 奈良アートプロム

#### 主なグループ展

2015「from8」/Gallery OUT of PLACE, 奈良  
2012「Melting Core」/Gallery OUT of PLACE, 奈良  
2011「奈良町映像コテンパンダン展」, 奈良

2020年1月21日(火) から 26日(日)

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティストステートメント

この作品は、縄文土偶をモチーフにしたセルフポートレートです。  
考古学的な研究によると、土偶はほぼ全てが女性をかたどったものであり、  
食物などを生み出す自然の生殖力を象徴していたとも考えられています。  
ある展覧会で初めて縄文土偶と出会ったとき、私は彼らと自分との間に強いつながりを感じました。  
そしてそのことをある人に話すと、土偶と私は体型が似ていると指摘されました。そこで、私は土偶とし  
てのセルフポートレートを撮影してみようと思いつきました。  
土偶になるために、食べ物と女性性に関連する物品で装飾を作り、一ヶ月かけて毎日一作ずつ撮影して  
ゆきました。身につけた装飾の点数は一日一点ずつ増え続けますが、30日目にはすべてが剥げ落ちます。  
一ヶ月は女性の月経の周期であり、これらの装飾は、女性の生み出す力を表現すると同時に、女性が背  
負う痛みをも表現するものです。  
土偶は豊穡の女神とされていますが、私は彼らの表情や姿に痛みを感じ、そこに共感したのです。生命  
にはいつも苦しみや死が伴うものであり、それは古代でも今でも同じであるはずで



土偶 3  
2018 インクジェットプリント 483×329 mm



土偶 26  
2018 インクジェットプリント 483×329 mm



土偶が私  
2017